

栲卷三四郎吉の上巻

まわり舞台

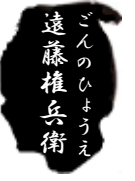
八代將軍



勘定奉行



普請奉行



吟味方子力



南町奉行



内子力



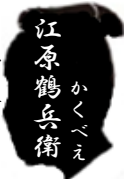
南町定町廻り



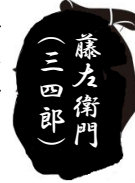
岡つ引き



南町意足見習い



町年寄
樽屋
(二十三才)



大番頭



手代



手代



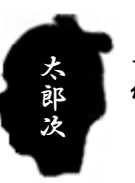
手代



手代



手代



手代



町年寄
喜多村



米問屋
紀州屋隠居



武州浪人



とつかえべえ
(十二才)



献残屋
「但馬屋」



蕎麦屋台



産婆



髪結い



娘



町年寄
奈良屋



娘
(十八才)



新田開発方



木村平六

川越藩浪人



高瀬矢五郎

川越船荷人足



菱助
みのすけ

相模国
津久井村
組頭



伊平

菓子問屋
「羽衣堂」



亀太郎

番頭



李兵衛
もくべえ

手代



友吉

先代



利兵衛

公事宿
「赤城屋」



徳松

手代



由吉
ゆきら



清香
きよか



大工



弥平

医者



滝川忠堂



忠平
とんべい

越後村上藩
出身



みゆき

上州赤城
渡世人



大鷹の文六

信州須岡屋
「玉野屋」
番頭



耕兵衛



牙
きや

浪人



峰田丑之助
うしのすけ

漬物問屋
「奈良屋」



吟右衛門



育代

娘



久江

元掛川藩
勘定方



徳益小五郎



景



卯吉